

さいたま市立泰平小学校



学校だより

児童数：664名（男：326名、女：338名）

第454号 平成29年 8月29日 発行

〒331-0801 さいたま市北区今羽町628

TEL 048-651-5637

FAX 048-651-4831

・ホームページ <http://taihei-e.saitama-city.ed.jp/>・Eメール taihei-e@saitama-city.ed.jp

◎かしこく

学びいっぱい

◎なかよく

笑顔いっぱい

◎たくましく

元気いっぱい

◎心ゆたかに

夢いっぱい

泰平っ子



笑顔いっぱい

校長 玉川 徹

39日間という長い夏休みを終え、本日8月29日子どもたちが学校に戻ってきました。どんな夏休みを送ったのでしょうか・・・。

久しぶりに合わせる顔。笑顔で再会できたかな・・・

再開した友だちや先生に、笑顔を向けられるとどんな感じがするでしょうか。

楽しい 嬉しい 温かい ホッとする 気持ちが良い リラックスできる などなど

逆に、しかめっ面を向けられるとどんな感じになるでしょうか。

嫌な感じ 近づきたくない 苦しい 気分が悪くなる 怒りたくなる 冷たい などなど

人と人が顔を合わせるときどんな表情がよいのか・・・もうお分かりですね。

学校・学級は集団(ちいさな社会)で学習をしたり、生活をしたりしていきます。気持ちよく安心して1日1日を過ごしていくには、その集団の中にたくさんの「笑顔」があることです。「笑顔」は、楽しくなり、気持ちがよくなり、ホッとする雰囲気を作れるものです。「笑顔」があるということは、プラスの効果がたくさんあるのです。

「泣いて暮らすのも笑って暮らすのも、同じ一生に変わりがないのなら、なるべく楽しく暮らすほうがよい」という意味で使われることわざ『泣いて暮らすも一生、笑って暮らすも一生』があります。楽しく、生き生きと、安心して学校生活を送っていくには、「笑顔いっぱい」の泰平小学校をみんなで作っていこうという意識が必要です。

「楽しいから笑うのか、笑うから楽しいのか。」と脳研究者である池谷裕二さんは「笑顔という魔法」で記しています。そして、実験をもとに「楽しいから笑うだけでなく、笑うから楽しいという側面もある」ということを導き出しています。最後に「魔法のような笑顔の効力を表すことわざは古くからあります。『笑う門には福来る』『笑顔にあたる拳はない』・・・など。笑顔は宝物です。進化の過程で、笑顔がどのように発生したかのかは、まだ解明されてはいませんが、どうやら笑顔を作ることのできる動物はヒトだけのようです。私たち人類に備わったこの大切な能力。宝の持ち腐れにならないように、普段から意識してみたらいかがでしょうか。」と締めくくっています。

今日から2学期のスタートです。12月22日までの長い2学期となりますが、「笑顔いっぱい」の2学期にしていけたらと思います。泰平小学校目指す児童像にある「笑顔いっぱい」！子どもたちだけでなく、職員も、保護者も、地域の方々も、みんなが「笑顔いっぱい」になりますように。

「笑」を含んだことわざ。どんなものが浮かんできますか。

『泣いて暮らすも一生、笑って暮らすも一生』

『笑いは人の薬』

『笑う顔に矢立たず』

『笑う門には福来る』

『笑って損した者なし』 など